

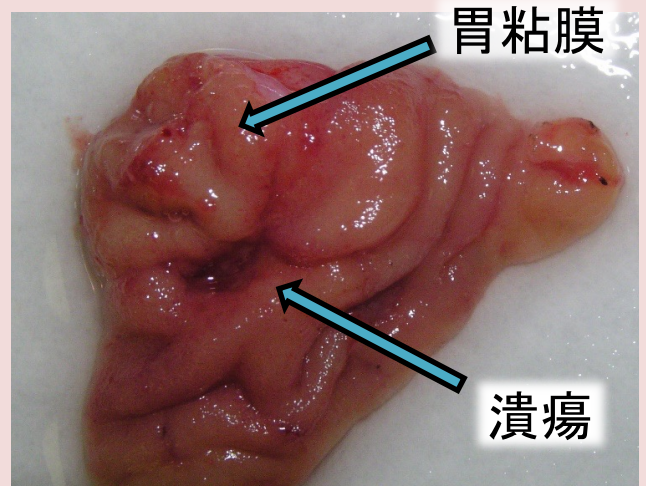
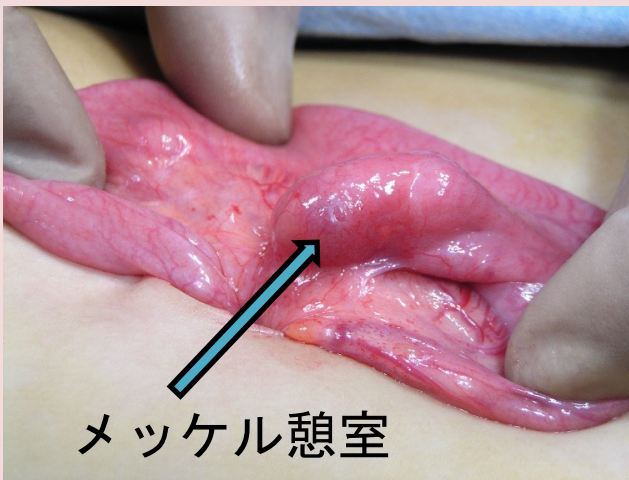
けいしつ

メッケル憩室

医学研究所北野病院 小児外科

メッケル憩室（けいしつ）とは？

メッケル憩室（けいしつ）とは、先天的に小腸の壁の一部が袋状になって外側に突き出たもので、なかには胃の粘膜を含むものがあります。その場合、その部分の胃の粘膜から分泌された胃酸で潰瘍を作り出血することがあります。その他、炎症を起こしたり穿孔（穴が開く）をおこすこともあります。



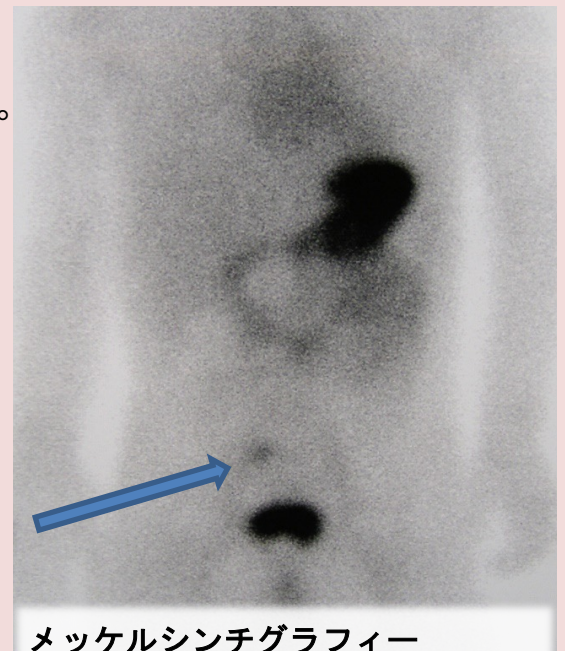
診断は？

超音波検査・CTで見つかることもあります。

またメッケルシンチグラフィー（胃粘膜シンチ）で点状に写ります。

治療は？

メッケル憩室が出血や炎症の原因となっている場合は、手術で切除する必要があります。通常手術はおへそから行いますので傷は目立ちません。



メッケルシンチグラフィー

（メッケル憩室と思われる部分が写ってきます）